

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

平成27年4月27日（月）～5月3日（日）〔第18週〕及び5月4日（月）～5月10日（日）〔第19週〕の感染症発生状況

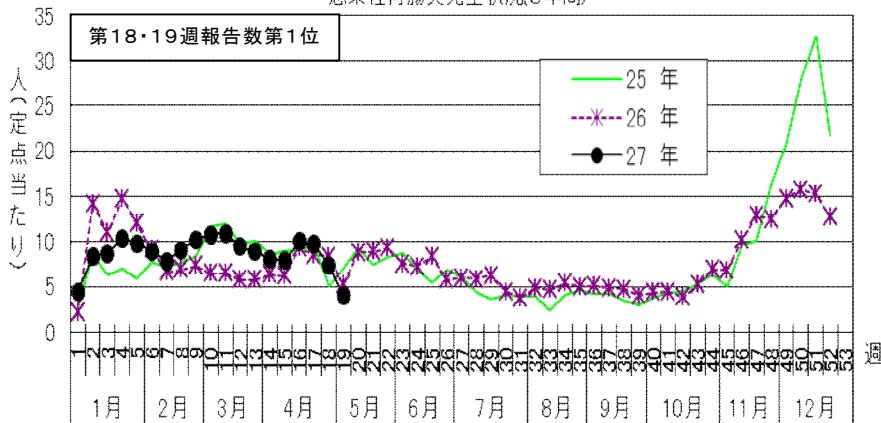
第18・19週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 手足口病でした。

第18週は、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数が4.88人と前週（4.73人）からやや増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。

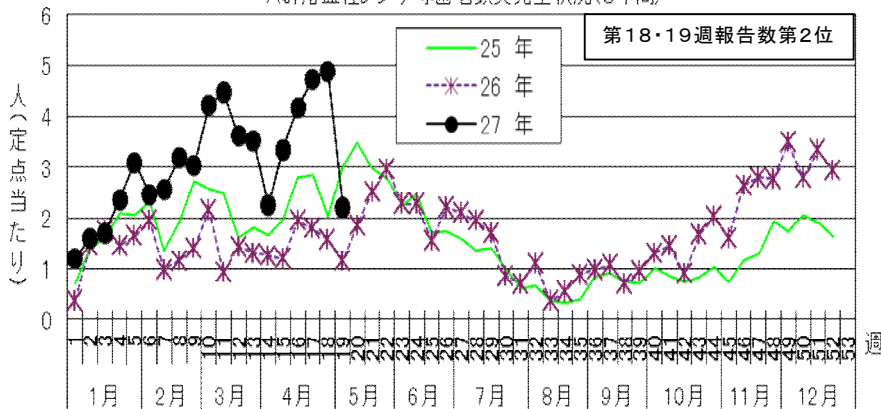
第19週はゴールデンウィークで、多くの医療機関が休診であったため、ほとんどの疾患で報告数が減少しています。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



海外旅行後の健康チェック～ここに注意！～

海外旅行から帰国後に、**下痢などの胃腸症状、発疹、発熱等**を訴える方は意外に多いと言われています。

特に発展途上国を旅行した場合、少なくとも6か月間（主に帰国後2週間）は、旅行関連の思わぬ感染症を発症する可能性がありますので、体調不良時には医療機関に相談しましょう。なお、受診にあたっては、症状だけでなく、海外に旅行したことを必ず医師に伝えましょう。



海外で「こんなこと」なかったですか？

- 生水を飲んだ
- 氷入りの飲み物を飲んだ
- 生の果物や野菜を食べた
- 屋台の食品を食べた
- 湖や川に入った（泳いだ）
- 動物に咬まれた（触った）
- 蚊に刺された
- ダニに咬まれた
- 周囲に体調の悪い人がいた

